

保育園訪問に行ってきました

※小規模保育園ってどんなところ??

求職者さんからの「小規模保育園ってどんな感じですか?」の疑問に応えるべく、今年度4つの園にお邪魔してお話を伺わせていただきました。

まずは…

小規模保育園の基礎知識

0-3歳未満児を対象とした、定員が6人以上19人以下の少人数で行う保育です。利用定員は6人以上19人以下に定められ、定員5人以下の家庭的保育、定員20人以上の認可保育所の中間に位置します。

☆今回お邪魔したのは、『社会福祉法人なかよし会 こばと第二保育園』『社会福祉法人愛親会 やなぎた保育園』『社会福祉法人蓬愛会 なーさりーにここ』『社会福祉法人マザーアース 太陽と虹空保育園』です。



こばと第二保育園

・こばと第二保育園は、東武西川田駅にほど近く、そばにバス停もあり、また環状線にも出やすいことから公共交通機関でもマイカーでも登園（通勤）しやすい位置にあります。学童保育、休日保育も行っており姉妹園（こばと保育園）もあります。3歳以降の移行への不安もなく園児もゆったりした環境で見守られていることで開所当初から人気の園です。

・園長先生から一言…フルタイムで働く職員が多いため、余裕があり休みも取りやすいので、保育士の定着率の良い園です。姉妹園間での異動があります。固定せずに働くことでよい刺激となり、職員の活性化と定着率にもつながっていると考えます。

やなぎた保育園

・やなぎた保育園は、開園して1年の新しい保育園です。柳田緑地公園にほど近く、鬼怒川が流れ自然豊かなのびのびとした立地にある園です。体験を多く取り入れた成長に向けた保育プログラムを実施しており、また、園児数が少ないことで職員配置にも余裕を持てるため、細かいところにも目が届くと保護者からも評判の良い保育園です。



・園長先生から一言…新しい保育園なので、保

育士さんそれぞれの感性で子どもたちの持つ力を伸ばしてほしい。

園長先生自ら率先して子どもたちとかかわっていることが子どもたちの様子からもうかがえました。

なーさりーにここ

・ナーサリーにここは、「福祉コミュニティ 美渉」の中にある多世代交流の図れる保育園です。緑に囲まれた広い庭園で安全にのびのび遊ぶことができます。

また、同じ敷地内に地域交流ホール、クリニック、カフェなどが併設されていて多彩な施設機能も持ち合わせていることからお寄りや地域の方との交流などたくさんの体験の中で子どもの成長に合わせた保育プログラムが組まれている園です。



- 園長先生から一言…定員が少ないので、家族的でゆったりとした空間の中で職員も和気あいあいとした雰囲気があります。ただ、行事や保育に関する記録など5歳児までの保育園と同じように行うため、仕事が楽というわけではありません。小規模保育のメリット・デメリットと保育コンセプトをよく理解した上で、応募してもらうことが定着につながると考えています。

太陽と虹空保育園は

- 太陽と虹空保育園は、宇都宮テクノポリスセンター土地区画整理事業により造成されたニュータウンの区域ゆいの杜にあり、すぐお隣は姉妹園の「太陽と青空保育園」です。園庭で一緒に遊んだり運動会など一緒に行事を行うなど積極的に交流し体験することで、3歳からの他園への編入の際も不安なく自然に溶け込めるよう配慮されているので保護者も安心して預けることができます。
- 園長先生から一言…ゆったりあったかく見守りのできる人数と姉妹園での交流により多人数にも慣れることのできるいいとこどりの保育園です。」



◇どちらの保育園の園長先生も「ぜひ、ご見学にいらしてください。何でもご質問ください！」とおっしゃってくださっています。結局は園の方針と、そこで働こうと思う求職者との相互理解が大切だと思いました。就職の際は必ず見学することをオススメします！